

の給与・定員のあらし

市では、職員の給与・定員管理などについて市民のみなさんに理解していただくために、毎年一回職員等給与の状況などを公表することにしていきます。
 (平成15年度決算以外の数値は、平成16年4月1日現在です)

1 給与等の状況

■人件費の状況

平成15年度普通会計における人件費の決算見込額は、36億4,824万円で、歳出決算見込額228億2,994万円の約15.9%です。

なお、人件費には市長、助役、収入役および市議会議員などの特別職に支給される給料、報酬、手当などを含んでいます。

■職員の平均給料月額、平均給与月額、平均年齢の状況

区 分	一般行政職			技能・労務職		
	平均給料	平均給与	平均年齢	平均給料	平均給与	平均年齢
岡谷市	319,400円	363,536円	39歳10月	292,400円	321,941円	48歳8月
長野県	343,557円	409,544円	43歳8月	315,305円	353,502円	45歳3月

■特別職の報酬等の状況

区 分	月 額	期 末 手 当
給 料 (注1)	市 長	814,500円
	助 役	684,480円
	収入役	628,900円
報 酬 (注1)	議 長	441,750円
	副議長	380,160円
	議 員	345,940円
		(平成15年度支給割合) 6月期 1.70月分 12月期 1.60月分 計 3.30月分

(注1) 給料月額、報酬額は、岡谷市特別職の職員等の給与に関する条例の一部を改正する条例による減額後の額です。

■職員の初任給の状況

区 分	初 任 給	採用後2年経過日給料月額
岡谷市	大学卒	171,100円
	高校卒	143,300円
長野県	大学卒	168,530円
	高校卒	136,135円

■職員給与費の状況 (平成16年度一般会計予算)

区 分	職員数 A	給 与 費				1人当たり給与費 年 額 (B/A)
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
16年度	503人	1,891,314千円	296,398千円	751,621千円	2,939,333千円	5,844千円

(注) 職員手当には退職手当を含みません。

市職員 管理

■一般行政職の経験年数別・学歴別平均給料月額状況

区 分		経験年数7年以上 ～10年未満	経験年数10年以上 ～15年未満	経験年数15年以上 ～20年未満
岡 谷 市	大学卒	253,300円	299,900円	334,200円
	高校卒	203,400円	249,500円	302,100円
長 野 県	大学卒	232,066円	286,283円	344,040円
	高校卒	191,140円	231,654円	281,134円

(注) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいうものです。

■職員手当の状況

岡 谷 市 (平成15年度支給割合)				長 野 県 (平成15年度支給割合)			
期 別	期 末	勤 勉		期 別	期 末	勤 勉	
6月期	1.55月分	0.70月分		6月期	1.55月分	0.70月分	
12月期	1.45月分	0.70月分		12月期	1.45月分	0.70月分	
計	3.0月分	1.40月分		計	3.0月分	1.40月分	
職務の等級による加算措置 有				職務の等級による加算措置 有			
(支給率) 自己都合 勸奨・定年				(支給率) 自己都合 勸奨・定年			
退 職 手 当	H16.9.30まで 最高限度額	60.00月分	60.99月分	H16.12.31まで 最高限度額	60.00月分	60.99月分	
	勤続25年	33.75月分	43.335月分	勤続25年	33.75月分	43.335月分	
	勤続35年	47.50月分	60.99月分	勤続35年	47.50月分	60.99月分	
	H16.10.1以降 最高限度額	59.28月分	59.28月分	H17.1.1以降 最高限度額	59.28月分	59.28月分	
	勤続25年	33.75月分	42.12月分	勤続25年	33.75月分	42.12月分	
	勤続35年	47.50月分	59.28月分	勤続35年	47.50月分	59.28月分	
その他の加算措置		定年前早期退職の特例措置(2%~20%)		その他の加算措置		定年前早期退職の特例措置(2%~20%)	
特別昇給		勸奨退職者 3号俸		特別昇給		退職時特別昇給1号俸	

特殊勤務手当 (平成15年度普通会計)

区 分	全 職 種
職員1人当たり 支給月額	1,142円
代表的な 手当の名称	滞納処分事務 感染症防疫 給食業務 福祉現業 変死体処分 工事現場監督 清掃業務等

時間外勤務手当 (平成15年度普通会計)

支給総額	116,305千円
職員1人当たり 支給月額	19,384円

区 分	内 容	国の制度との異同	国の制度と異なる内容
扶養手当	扶養親族のある職員に支給されます。	同 じ	
住居手当	借家または借間に居住し、一定額を超える家賃を支払っている職員、および自己所有等の住宅に居住する職員に支給されます。	一部異なる	岡谷市—自己所有等居住の職員は一律3,000円 国——新築5年まで2,500円
通勤手当	通勤のために交通機関または交通用具等で通勤する職員に支給されます。	同 じ	

■一般行政職の級別職員の状況

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	計
標準的な 職務内容	事務員 技術員	主 事 技 師	指導主事 指導技師	主 任	主 幹 主 査	主 幹 主 査	課 長	課 長	部 長	
職 員 数	9人	30人	72人	90人	59人	53人	22人	20人	11人	366人
構 成 比	2.4%	8.2%	19.7%	24.6%	16.1%	14.5%	6.0%	5.5%	3.0%	100.0%
1年前の構成比	5.4%	9.2%	20.6%	21.4%	17.6%	11.1%	6.8%	4.6%	3.3%	100.0%

2 定員管理の状況

■ 第2次岡谷市定員適正化計画（概要）

(1) 計画期間 平成14年度～16年度までの3年間

(2) 基本的な考え方

◇ 一般会計等（一般会計および特別会計）職員数

一般会計等の既存業務における職員数については、総務省の第7次定員モデル試算値（507人）と平成13年4月1日現在の職員数（528人）との格差（21人）を解消していくため、計画期間中に17人の削減を図ります。

◇ 公営企業会計職員数（病院事業や水道事業、下水道事業）

効率的な経営に努めながら、経営上必要な職員数を確保します。



■ 第2次岡谷市定員適正化計画の進捗状況

平成16年度は一般会計等職員数について3人を削減しました。

平成14年度から16年度までの計画期間中、一般会計等職員数については計画を7人上回る24人を削減し、全体で33人を削減しました。来年度以降については新たな定員適正化計画を策定し、適正な職員配置を推進するとともに、効率的な業務執行に努めていきます。

（職員数は各年度4月1日現在の実数）

部門	区分	13年度	14年度	15年度	16年度	14～16年度計	16年度の主な増減理由
一般会計等	計画		△ 7	△ 5	△ 5	△ 17	広域合併推進担当の増 市道維持管理業務増に伴う増 小中学校耐震改修に伴う増 小中学校事務職員の一部嘱託化による減 小中学校調理士の一部嘱託化による減
	実績		△ 10	△ 11	△ 3	△ 24	
	職員数	528	518	507	504		
公営企業会計	計画		14	0	△ 1	13	下水道事業会計の下水道建設事業の減に伴う減 病院事業会計の放射線技師の減 病院事業会計の言語聴覚士の増 病院事業会計の看護師の増
	実績		△ 2	△ 12	5	△ 9	
	職員数	523	521	509	514		
公社出向	職員数	5	5	5	5		
計	計画		7	△ 5	△ 6	△ 4	
	実績		△ 12	△ 23	2	△ 33	
	職員数	1,056	1,044	1,021	1,023		

●問合せ…行政改革推進室（☎23-4811 内線1574）